

INTERNATIONAL
BOWLING INDUSTRY

Vol. 23 | October 2015

THE WORLD'S ONLY MAGAZINE DEVOTED EXCLUSIVELY TO THE BUSINESS OF BOWLING



BOWLING ACROSS THE POND

What does the bowling business look like in Europe?

**BPAA'S
INTERNATIONAL
REACH**

#5IBWC

**HAVE A GOOD PLAN
WHEN
BAD THINGS HAPPEN**

**JEFF MCCORVEY LIVES
HIS BOWLING DREAM**



www.BowlingIndustry.com

POSTAGE PAID
FULTON, MO
PERMIT #38

■フレッド グロー

あちら では

BPAAはどのようにして意図することも無くインターナショナルメンバーを勧誘することができたのか

BPAAの会員の中には集中的マーケティングの結果入会した会員もいます。BPAAはDMや電話勧誘、業界誌への広告などの伝統的手法を取っています。非会員に対し入会を促すために会員になった時のインセンティブを提示します。米国すべて非会員センターがBPAAとは何で何をやっているのかを確実に理解してもらうために、BPAAは毎年3回から5回は非会員センターに接触をしています。

こう説明するのはBPAAメンバーシップ&教育サービスのディレクター、バート・バーガー氏です。

しかも増えたBPAA会員の一部は「オーガニック」なのです。これはバーガー氏がインターナショナル会員について使った言葉です。

「私たちは米国外の会員を作り出すための集中的キャンペーンは行っていません」彼は語っています。

それでも5月10日現在で7カ国、233センターが自主的に会員になる道をたどったのです。現時点での最大はオーストラリアの92センター、続いて日本の69センター、そしてカナダ68センター、ブラジル、ドミニカ共和国、マレーシアと台湾がそれぞれ1センターです。2014年末現在の会員数は9カ国169センターでした。



これらの数字の相当部分はボウリング2.0のような収益を生み出す仕掛けの成果なのです。

「私たちがボウリング2.0を開発した時はこれほど国際的に評判が出るとは思っていませんでしたし、それを意図したものではありませんでした。アダルトリーグボウラーの減少に直面しているアメリカの経営者を支援するのが目的でした。」バーガー氏は語っています。

しかし、これは評判になったのです。昨年秋、彼は全国ブランドウィック会(本年5月末現在105センター、3,454レーンの組織)からの招待を受けて4週間のLTBプログラムを90分間でプレゼンテーションするために日本へ飛んだのです。

「彼らは魅了され更に知りたがりました。そしてどうすればそれに参加できるのか協議が重ねられたのです。と言う訳で彼らはプログラムを日本語化する費用を負担することになったのです。」

「私たちはボウリング2.0のようなLTBや米国のリーグボウリングに関心を持っています。なぜなら日本でのビジネスを復活させるためには早急な対策を立てる必要があるからです。長年にわたりビジネスは低迷しており、近代化、飲食、リーグの開発は米国に大きく遅れを取っているのです。」全国ブランドウィック会会長の船木寛氏は緊迫感を持って語っています。

全国ブランドウィック会は更に先を歩んでおり、会員以外のセンターに対してもBPAA会員への参加を提案しているのです。5月には7センターが加わりました。

オーストラリアボウリング場協会会長エディ・デ・ペレグリン氏も同様にボウリング2.0に夢中です。

同氏のセンターでの8週間のプロモーションは結果的に105人の生徒が参加し、その30%がリーグに移行しました。ポウルカナダの社長トッド・ブリントン氏はセンターのメンバーに取って「欠かすことが出来ないもの」として躊躇すること無く8 for 8プログラムとボウリング2.0を挙げています。

「どのような文化であれ、商品を生利用者に試用させることで彼らを利用者へと転向させる手法は新たな顧客を生み出すための実証された方法です。」バーガー氏は勧めています。

ボウリング2.0のような収益生産源の人気は証明されたものの、ボウリング事業者に対する教育とトレーニングこそが大多数の海外センターを会員に招き入れたのです。LTBプログラムは必要に応じて開発されたものですがボウリングユニバーシティやオンライントレーニング/マネージャー認定を通じた専門家向けの教育はコンスタントに増加しており、それにもBPAAは投資しています。とバーガー氏は語っています。

「テクノロジーは私たちの住む世界を本当に小さくしました。テクノロジーとオンラインラーニングが増えることにより10年前は米国外では得られなかったものが手に入れられるのです。そして英語がより国際語になり世界中の学校で教えられるようになったことで世界中の経営者や事業者にも利用できるようになったのです。

「どうすれば米国で行われていることを学ぶことができるのですか？どうすれば皆さんのようなサービスの仕方を訓練し提供することができるようになるのでしょうか？彼らが常に問い合わせる来ることの一部です。私たちは米国のサービス経済の中で生活しているのです。これこそ私たちが非常に長けている分野でもあり多くの国々が学びたがっていることの1つなのです。」

例えばオーストラリアのデ・ペレグリン氏やカナダのブリントン氏はBPAAのマーケティングプログラムの教育ビュッフェスタイルを目玉にしています。これ自身が極めて魅力的であるためBPAAは自らを売り込むために言うべきことはほとんど無いのです。会員のためのソリューション策としてカナダはBPAA以外を検討することさえせず、デ・ペレグリン氏はBPAAを「ワールドクラスのマーケティング企業」と称しています。

「BPAAのように自らの分野でこのように豊富な知識と専門性を包含する組織は他には思いつきません。他の組織は顧客誘致のためのマーケティングに有益な知識を提供してくれますが、それはBPAAの情報のようにボウリングに特化したものではありません。私たちは引き続きボウリングを育てる必要がありますBPAAはそのことを理解しているのです」

インターナショナルメンバーの会費は\$199でオーストラリアは会員に対しそれも負担する恩恵を与え、ポウルカナダは\$100助成しています。場合によっては会員になる許可が求められますが、それ以外は自動的にBPAA会員になります。BPAAと国外組織との間で加入に関する条件と会費に支払い方法について交渉します。年会費はBPAAの収入源でも利益源でも無く、「公約」の証であるとバーガー氏は語っています。

ネットワーク面並びに流通面から国外には対応していないスマートバイ以外は会員が受ける便益は米国のセンターと同じです。米国地区別コンベンションには少数の国際組織が来場しますがエキスポにはかなりが来場します。2015年のポウルエキスポには日本の経営者たち30名以上が参加したとバーガー氏は語っています。その他にはニュージーランド、ブラジル、スウェーデン、オーストラリア、カナダ、ドイツと中国が参加しました。

国外のセンターや組織からの問合せは通常最初にバーガー氏のEメールボックスに入ります。時々ひやかしか自分の英語力を試したい人々、「今やるべきなのか」を迷っている人々からも彼はメールを受けます。一方問合せる側は通常連絡する前にBPAAについて何らかのリサーチは済ませているのです。

バーガー氏は常に同じ場所から説明を始めます。「あなたが関わりたい便益やプログラムは売り物では無く転売できません。私たちはそれをライセンスもしません。私たちの商品は私たちの会員に価値を提供しているのです。」



BPAAにおける私たちのミッションは会員の収益性を強化することなので、これらプログラムや教育、トレーニングを利用するには会員自身の作り込みが必要なのです。このようにして私たちは連携し合っているのです。」

問合わせ者のおよそ80%が新たな会員になると彼は説明しています。

BPAAがその財産を国外組織に捧げることに対し米国会員やセンターが苦情を呈する可能性についてもバーガー氏考慮しています。「私たちはアメリカのボウリング場経営者です。私たちの財産、取り組みや行うこと全ての分け前の大部分は何よりもまずは場協会のためのものです。単にその延長線上で国外会員にもそれらを利用可能にしているだけなのです。」

彼は付け加えています「ボウリングに取って有益で米国内センターの利益になるプログラムを私たちが持っていて、国外の誰かがそれを使いたがったとしたら、多くの人々は喜んでそれを認めると思います。もしドイツが自国のボウリングに大改革をもたらす素晴らしいプログラムを思い付いたとしたら、それを米国の私たちにも分かち合う許容力が彼らにもあることを私は願っています。」



フレッド・グローはインターナショナル・ボウリング・インダストリーの定期寄稿者で前編集長である。

CONGRATULATIONS TO THE TOP WINNERS OF THE 2015 PWBA TOUR



DANIELLE MCEWAN, PWBA TOUR CHAMPIONSHIP WINNER



LIZ JOHNSON, PLAYER OF THE YEAR



STEFANIE JOHNSON, ROOKIE OF THE YEAR

THE **Smithfield**
PWBA
TOUR **CHAMPIONSHIP**